

国際粉体工業展 東京2016

POWTEXTOKYO 2016

この一粒・・・夢をかたちに 一粉の技術一

結果報告書

主催



APPIE 一般社団法人日本粉体工業技術協会

目次

全体開催概要	2
開催結果概要	3
セレモニー	5
併催・同時開催行事	6
粉の広場	14
国内広報活動	19
海外広報活動	22
来場者モニターアンケート 集計結果	23
出展社一覧	25
展示会場図	30
運営組織	33



全体開催概要

名称	国際粉体工業展東京2016 POWTEX TOKYO 2016
テーマ	この一粒・・・夢をかたちにー粉の技術ー
会期	2016 年 11 月 30 日(水)～12 月 2 日(金)10:00～18:00 (但し 12 月 2 日(金)は 10:00～17:00)
会場	東京ビッグサイト 東1・2・3 ホールおよび会議棟 〒135-0063 東京都江東区有明 3-10-1 Tel. 03-5530-1111(代表)
主催	一般社団法人日本粉体工業技術協会
後援	農林水産省、文部科学省、国立研究開発法人産業技術総合研究所、 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所、 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)
特別協賛	粉体工学会、公益社団法人化学工学会、一般社団法人製剤機械技術学会、 日刊工業新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ
協賛	塩ビ工業・環境協会、カーボンブラック協会、一般財団法人化学研究評価機構、化成品工業協会、環境資源工学会、一般財団法人機械振興協会、合成ゴム工業会、骨材資源工学会、材料技術研究協会、公益社団法人産業安全技術協会、一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人色材協会、一般社団法人資源・素材学会、人工軽量骨材(ALA)協会、製粉協会、石油化学工業協会、石灰石鉱業協会、一般社団法人セメント協会、耐火物技術協会、タングステン・モリブデン工業会、一般社団法人電池工業会、東京科学機器協会、ナノ学会、一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会、日本エアロゾル学会、一般社団法人日本化学工業協会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本空気清浄協会、一般社団法人日本計量機器工業連合会、公益社団法人日本下水道協会、一般社団法人日本建設機械施工協会、一般社団法人日本砕石協会、公益社団法人日本材料学会、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本試薬協会、一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本食品工学会、公益社団法人日本水道協会、日本製薬工業協会、日本製薬団体連合会、日本石灰協会、日本石鹼洗剤工業会、公益社団法人日本セラミックス協会、一般社団法人日本鉄鋼協会、一般社団法人日本電気計測器工業会、日本塗装技術協会、一般社団法人日本塗料工業会、一般社団法人日本乳業協会、一般社団法人日本粘土学会、一般社団法人日本農業機械工業会、日本肥料アンモニア協会、一般社団法人日本ファインセラミックス協会、日本プラスチック工業連盟、日本フレキシブルコンテナ工業会、日本粉末冶金工業会、日本無機薬品協会、日本薬科機器協会、一般社団法人ニューガラスフォーラム、一般社団法人表面技術協会、一般財団法人ファインセラミックスセンター、一般社団法人粉体粉末冶金協会
海外協賛	中国顆粒学会、中国粉体技術協会、ニュルンベルクメッセインド、 ニュルンベルクメッセ中国社、UBM Canon、The Powder/Bulk Portal、ケムテック財団
入場料	1,000 円(バーコード登録制) ただし、招待券持参者、Web による事前登録者および学生は無料。
展示会事務局	(株)シー・エヌ・ティ 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4F Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 E-mail: info2016@powtex.com

開催結果概要

1.出展社数 317 社・団体 (314 社・団体) ()内は前回 2014 年実績

内訳: 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 138 社 (118 社)
一 般 171 社 (189 社)
団 体 8 団体 (7 団体)

2.展示規模 1,025 小間 (1,006 小間)

内訳: 一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員 623 小間 (593 小間)
一 般 235 小間 (246 小間)
主催者関連ブース 167 小間 (167 小間)

3.登録入場者数

日付	天気	'16 結果	'14 実績
11 月 30 日(水)	晴れ	5,127 名	4,007 名
12 月 1 日(木)	晴れ	5,220 名	4,886 名
12 月 2 日(金)	晴れ	6,442 名	5,833 名
合計		16,789 名	14,726 名

- ・受付時の入場券枚数および事前登録プリント枚数の合計カウント
- ・リピーター(会期中の複数の日にわたって来場した人)は 1 名としてカウント
- ・主催関係者、運営事務局関係者、出展関係者は本集計には含まず。

4.来場者業種／職種／役職／本展への来場回数 (登録証に記載のアンケートにより集計)

業種別	'16 結果	'14 実績
化学・ゴム・プラスチック・紙・パルプ	24.7%	24.3%
機械	15.1%	16.3%
食品・飼料	13.9%	11.8%
金融・保険・商社	7.7%	7.3%
鉄鋼・金属・鉱業・セメント	7.3%	7.9%
無機材料・セラミックス	6.7%	7.7%
電気・電池・エレクトロニクス	6.1%	6.1%
エンジニアリング・建設	5.8%	5.8%
医薬品・健康食品・化粧品	5.4%	5.4%
官公庁・学校・国公立研究機関、他	4.7%	5.0%
環境・エネルギー・資源・リサイクル	2.6%	2.4%

職種別	'16 結果	'14 実績
技術・生産	30.0%	29.0%
研究・開発	23.2%	24.5%
営業	22.6%	22.9%
経営・社業全般	7.7%	7.2%
設計	5.7%	6.0%
企画・調査	4.5%	4.5%
その他	6.3%	5.9%

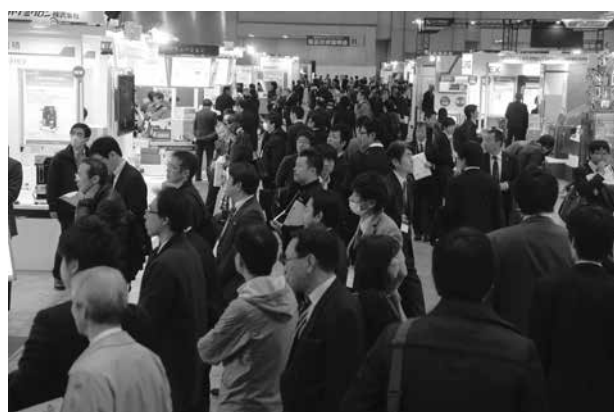
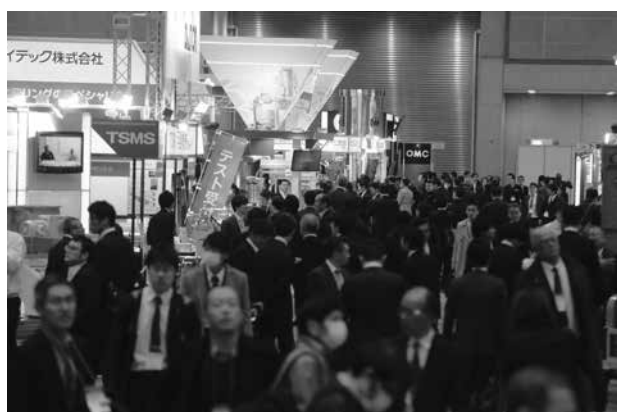
役職別	'16 結果	'14 実績
一般社員	33.8%	34.1%
課長	16.8%	16.6%
係長・主任	16.3%	16.1%
部長・次長	14.4%	14.4%
経営者・役員	11.6%	11.7%
その他	7.1%	7.1%

本展への来場回数	'16 結果	'14 実績
初めて	53.3%	51.0%
2 回目以上	46.7%	49.0%

5.海外来場者

下記の 21 カ国から合計 363 名の来場があった。(前回 2014 年実績:18 カ国 合計 291 名)

中国	131 名	ドイツ	3 名
韓国	126 名	スイス	2 名
台湾	39 名	ベトナム	2 名
アメリカ	16 名	モンゴル	2 名
タイ	13 名	イタリア	1 名
マレーシア	5 名	インド	1 名
オーストラリア	4 名	シンガポール	1 名
スウェーデン	4 名	スペイン	1 名
ロシア	4 名	チェコ	1 名
インドネシア	3 名	ニュージーランド	1 名
カナダ	3 名		



セレモニー

1.オープニングセレモニー

日時：2016年11月30日(水) 9:50より

会場：東京ビッグサイト「国際粉体工業展東京2016」東3ホール受付前

司会：東京粉体工業展委員会 会場運営実行委員会 主査 真杉 隆志

式次第：主催者挨拶	日本粉体工業技術協会 会長	山田 幸良
開会宣言	東京粉体工業展委員会 委員長	村田 博
テープカット	粉体工学会 会長	内藤 牧男 様
	日本粉体工業技術協会 会長	山田 幸良
	日本粉体工業技術協会 副会長	棚橋 純一
	日本粉体工業技術協会 副会長	牧野 尚夫
	東京粉体工業展委員会 委員長	村田 博



左から村田委員長、棚橋副会長、内藤様、山田会長、牧野副会長

2.開催記念レセプション

日時：2016年11月30日(水) 18:30より

会場：東京ビッグサイト レセプションホール A

参加者：約 300 名

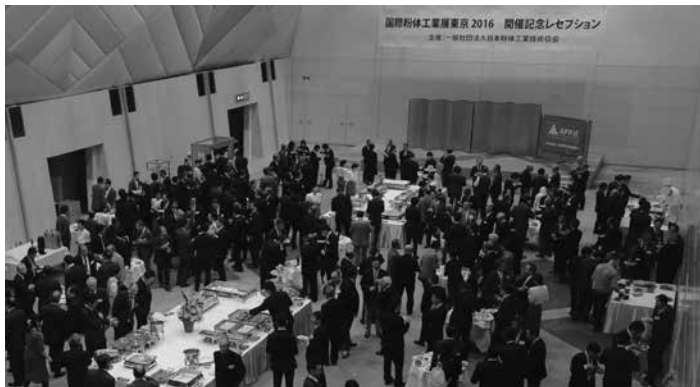
式次第：あいさつ	日本粉体工業技術協会 会長	山田 幸良
来賓祝辞	化学工学会 副会長	阿尻 雅文 様
	粉体工学会 会長	内藤 牧男 様
乾 杯	東京粉体工業展委員会 委員長	村田 博
粉体工学会 技術賞授賞式（粉体工学会 内藤会長より受賞者に対して表彰状授与）		
中締め	東京粉体工業展委員会 副委員長	大川原 正明



阿尻様



内藤様



併催・同時開催行事

1. 特別講演

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 15:00～16:20
会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室
参加者： 270 名

「失敗に学ぶ」

(株)畑村創造工学研究所 代表取締役 畑村 洋太郎 氏



2. 最新情報フォーラム

「食品」 【食品に生かされる新粉体技術】

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 13:00～14:40
会場： 展示会場内 第1会場
参加者： 201 名

プログラム

- 13:00～13:40 「農研機構食品研究部門における食品粉体加工の研究事例」
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
食品研究部門食品加工流通研究領域 食品製造工学ユニット 五月女 格 氏
- 13:40～14:10 「ユーグレナのライフサイエンス関連分野での研究開発と事業展開について」
(株)ユーグレナ 取締役研究開発部長 鈴木 健吾 氏
- 14:10～14:40 「具入り粉末ドレッシング「Toss Sala®」の開発に見る粉体加工食品の市場トレンドと将来性について」
クノール食品(株) 開発技術センター スープ開発部長 宮本 源 氏

「粉体シミュレーション」 【粉体シミュレーションの最前線】

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 16:30～18:00
会場： 展示会場内 第1会場
参加者： 200 名

プログラム

- 16:30～17:00 「粉体・混相流の数値シミュレーションに関する最先端技術」
東京大学大学院 工学研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授
酒井 幹夫 氏
- 17:00～17:30 「商用ソフトウェアの粉体プロセスへの応用事例紹介」
(株)構造計画研究所 SBD ソリューション部 倉本 龍 氏
- 17:30～18:00 「弊社における粉体関連数値シミュレーションの適用事例紹介」
(株)神戸製鋼所 技術開発本部 機械研究所 流熱技術研究室 茂渡 悠介 氏

「先端材料」 【先端材料と粉体技術】

日時： 2016 年 12 月 1 日(木) 13:00～15:00

会場： 展示会場内 第 1 会場

参加者： 254 名

プログラム

13:00～14:00 「セルロースナノファイバーの製造と複合材料への応用」
国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター 機能化学研究部門
セルロース材料グループ グループ長 遠藤 貴士 氏

14:00～15:00 「FCV の開発と初期市場の創出/水素社会を目指して」
トヨタ自動車(株) 先進技術統括部 担当部長 河合 大洋 氏

3. 粉体工学入門セミナー（入門の入門編）

「粉体の加工技術」

大阪府立大学大学院 工学研究科 教授／大阪府立大学 工学域 副工学域長 綿野 哲 氏

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 10:30～12:00

会場： 展示会場内 第 1 会場

参加者： 243 名

「粉の特徴と取り扱いの基本」

岡山大学大学院 自然科学研究科 応用化学専攻(工学部化学生命系学科) 教授

後藤 邦彰 氏

日時： 2016 年 12 月 1 日(木) 10:30～12:00

会場： 展示会場内 第 1 会場

参加者： 324 名

「水中の粉のややこしさと面白さ」

京都大学大学院 工学研究科 化学工学専攻 教授 宮原 稔 氏

日時： 2016 年 12 月 2 日(金) 10:30～12:00

会場： 展示会場内 第 1 会場

参加者： 250 名



4. 粉体機器ガイダンス

「粉砕」

日時： 2016 年 12 月 1 日 (木) 13:00～15:00
会場： 展示会場内 第 2 会場
協力： 一般社団法人日本粉体工業技術協会 粉砕分科会
参加者： 221 名

プログラム

13:00～14:00 「初歩から学ぶ粉砕技術ー基礎から応用までー」
粉砕分科会 コーディネータ 内藤 牧男 氏
(大阪大学 接合科学研究所 教授)

参加企業によるプレゼンテーション

14:00～15:00 「榎野産業の粗砕機(RC シリーズ・HC シリーズ)のご紹介」
榎野産業(株)
「業界最速の分解・洗浄・再組立時間は、ミルスターダムで体感してください」
東京アトマイザー製造(株)
「乾式微粉砕機 ジェットミル」
(株)セイシン企業
「粒度分布のシャープさを追求した『スーパージェットミル』のご紹介」
日清エンジニアリング(株)
「媒体攪拌型粉砕機～アトライタ・ダイナミックミル・アルケミ～」
日本コークス工業(株)
「ビーズミル」
アシザワ・ファインテック(株)

「粒子・物性計測」

日時： 2016 年 12 月 2 日 (金) 13:00～14:50
会場： 展示会場内 第 2 会場
協力： 一般社団法人日本粉体工業技術協会 計装測定分科会
参加者： 223 名

プログラム

13:00～13:45 「粒子計測機器の基礎と選定の要点」
計装測定分科会 コーディネータ 森 康維 氏
(同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 教授)

参加企業によるプレゼンテーション

13:50～14:50 「動的光散乱法および光散乱電気泳動法を用いたナノ粒子物性評価についてご紹介」
大塚電子(株)
「(株)島津製作所の粉体物性評価装置と最新のアプリケーション」
(株)島津製作所
「粒子画像から計測する粒子径分布について」
(株)セイシン企業
「HORIBA の粒子径分布測定装置のご紹介」
(株)堀場製作所
「粉粒体物性評価の最新技術(粒子径分布/ゼータ電位/粒子形状/比表面積・細孔分布)」
マイクロトラック・ベル(株)
「粒子計測のトータルソリューション ラボ測定からインラインまで」
マルバーン(スペクトリス(株))

5. 粉じん爆発情報セミナー

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 10:00～12:45
会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605・606 会議室
参加者： 196 名

プログラム

- 10:00～10:05 【主催者挨拶、トピックス紹介】 粉じん爆発委員会 委員長 土橋 律 氏
- 10:05～10:35 【学術情報】「粉じん爆発安全関係の最近の研究動向」
東京大学大学院 工学系研究科 土橋 律 氏
- 10:35～11:05 【規制・技術情報】「最小着火エネルギー測定方法の JIS 解説」
(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
電気安全研究グループ 部長 山隈 瑞樹 氏
- 11:15～11:45 【規制・技術情報】「耐爆発圧力衝撃形乾燥設備 その1:技術指針の解説」
(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
電気安全研究グループ 部長 山隈 瑞樹 氏
- 11:45～12:15 【規制・技術情報】「耐爆発圧力衝撃形乾燥設備 その2:設備の事例紹介」
(株)パウレック 理事 技術本部 システム設計部 部長 松浦 八司 氏
フロイント産業(株) 機械本部 技術推進部 機械開発課 課長 磯部 重実 氏
- 12:15～12:35 【質疑応答】
- 12:35～12:45 【閉会挨拶】

6. 海外情報セミナー

日時： 2016 年 12 月 1 日(木) 13:00～16:20
会場： 東京ビッグサイト 会議棟 605 会議室
参加者： 102 名

プログラム

- 13:00～13:05 【開会の挨拶】 横浜国立大学 名誉教授 松本 幹治 氏
- 13:05～14:05 「収穫期を迎えた日本企業の ASEAN ビジネス戦略」
法政大学 経営革新フォーラム 21 事務局長／
NPO 法人アジア起業家村推進機構 アジア経営戦略研究所 所長
増田 辰弘 氏
- 14:15～14:55 「ミャンマーの現状と進出における問題点」
MYANMAR JAPON Co., Ltd. CEO 永杉 豊 氏
- 14:55～15:35 「マレーシア文化と粉体ビジネス」
Hosokawa Micron (Malaysia) Sdn. Bhd. Managing Director 内田 良範 氏
- 15:35～16:15 「プレス加工屋でタイへ進出」
(株)タケダ 取締役会長 武田 昭俊 氏
- 16:15～16:20 【開会の挨拶】 横浜国立大学 名誉教授 松本 幹治 氏

7. ナノ粒子利用技術セミナー

日時： 2016 年 12 月 2 日(金) 13:00～15:00
会場： 展示会場内 第 1 会場
参加者： 247 名

「ナノ粒子材料利用の現状・課題と将来展望」

広島大学 工学研究院 特任教授 奥山 喜久夫 氏

8. 粉体工学会 秋期研究発表会（粉体工学会創立 60 周年記念行事）

11 月 29 日(火)・30 日(水)の 2 日間、粉体工学会秋期研究発表会が開催された。

30 日(水)は技術セッション 1・2、および創立 60 周年記念シンポジウムを展示会場内において公開形式で行った。

粉体工学会 秋期研究発表会 技術セッション 1（発表企業・団体数:16）

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 10:20～12:00
会場： 展示会場内 第 2 会場
参加者： 45 名(粉体工学会からの参加者を除く)

粉体工学会 秋期研究発表会 技術セッション 2（発表企業・団体数:14）

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 13:00～14:40
会場： 展示会場内 第 2 会場
参加者： 34 名(粉体工学会からの参加者を除く)

粉体工学会 秋期研究発表会 創立 60 周年記念シンポジウム

日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 16:40～18:00
会場： 展示会場内 第 2 会場
参加者： 38 名(粉体工学会からの参加者を除く)

プログラム

「材料特性向上のための粒子・粉体の構造制御」

大阪大学 接合科学研究所 教授 内藤 牧男 氏

「医薬品製剤における微粒子コーティング技術の動向」

神戸学院大学 薬学部 教授 福森 義信 氏

「医薬品製剤における粉体プロセスの計装と制御ー種々の非破壊・非接触分析法による医薬品工程管理ー」

武蔵野大学 薬学部 教授 大塚 誠 氏

9. 学生ツアー・交流会

企画： 一般社団法人日本粉体工業技術協会 人材育成委員会
 日時： 2016 年 11 月 30 日(水) 9:20～13:00
 参加者： 110 名（内訳:学校 45 名、企業 37 名、関係者 28 名）

10. 製品技術説明会

会期： 2016 年 11 月 30 日(水)～12 月 2 日(金)
 会場： 展示会場内 A ルーム・B ルーム・C ルーム・D ルーム
 参加者： 延べ 2,617 名

11 月 30 日(水)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム	D ルーム
11:00- 11:30	(株)マツボー 安全に爆発圧力と火炎を放散 する REMBE 社が開発したフレ ームレス・ベントの紹介			(株)カナック 粉だまりの予防と摩耗軽減技術 の紹介
11:45- 12:15	東和制電工業(株) 厳しい環境下での連続測定 ～マイクロ波方式の優位性及び 紹介～	プライミクス(株) 高速攪拌機を用いる粉体微粒 子の単分散化と物性制御	(株)ダルトン ロバストな工程作りに役立つ計 測技術	(株)島津製作所 微粒子測定の新たな挑戦 -分散・凝集の評価など-
12:30- 13:00	日本マグネティックス(株) 高次元での磁性金属異物除去 の実現～最適な磁選機を選択 し、もっと使いこなそう～	日本コークス工業(株) メカノケミカルやメカニカルア ローイングを効率良く生産する機 器のご紹介。	(株)パウレック 拡張性粉砕ラボ『SLS』、粉砕装 置クアドロ『U20,U21』のご紹介	ピーエスイー・ジャパン 粉体プロセスモデリングツール gFORMULATE のご紹介
13:15- 13:45	マイクロトラック・ベル(株) 世界初の機能を搭載した新型高 精度ガス蒸気吸着量測定装置 他、粉粒体評価装置のご紹介	(株)セイシン企業 粉体の物性評価によるトラブル 対策及び安定した品質の確保	(株)品川工業所 品川ミキサー 軌跡と自転係数 の織り成すマジック	大川原化工機(株) SPD48 お客様と一緒にあって 作り上げるスプレードライヤ ～ 48 の項目～
14:00- 14:30	ATEX 爆発防護(株) ATEX火災爆発防護の新技術 (1)	アシザワ・ファインテック(株) 【乾式のアシザワ 本格始動！】 連続式の乾式ビーズミルでサブ ミクロン粒子を作る	日本ルフト(株) X 線透過式等による濃厚、濃色 分散系の原液の分散性・分散安 定性評価法の紹介	日立工機(株) 「遠心法付着力測定装置」を用 いた測定事例と「多機能ろ過乾 燥機」のご紹介
14:45- 15:15	槇野産業(株) 常識が変わります！フィルムも樹 脂も常温で粉砕！	ビューラー(株) ロールミルによる分散粉砕プロ セス	(株)アーステクニカ アーステクニカの粉砕・分級技 術のご紹介	三洋貿易(株) 液中の粉体、固体分散の安定 性の評価法
15:30- 16:00	(株)CPFDLab. P.D.の MPI 並列適用事例及び 粗大物体との連成開発	DKSH ジャパン(株) ジェットミルを利用した最新微粉 砕技術	マルバーン(スペクトリス(株)) インラインによるジェットミル粉砕 プロセスの粒度分布リアルタイム モニター	ATEX 爆発防護(株) ATEX火災・爆発防護の新技術 (2)



12月1日(木)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム	D ルーム
11:00-11:30	(株)徳寿工作所 連続晶析装置「リアクタルライザー」について	(株)マツボー ハインケルろ布反転式遠心機の優位性及び後段付帯機器の特長に就いての説明	(株)シンキー 自転・公転ミキサーあわとり練太郎を利用した粉体と樹脂の混練・脱泡・ナノ粉碎技術	日本フェンオール(株) 粉じん爆発被害軽減 対策製品のご紹介
11:45-12:15	リックス(株) G-smasher で行う複合粒子と繊維粒子の解砕	(株)セイホー 100 μ フリーを実現する「ノンベルト レナスター」の紹介	日本アイリッヒ(株) スプレードライヤーではなく、アイリッヒインテンシブミキサーを使用した造粒	BS&B セイフティ・システムズ(株) 粉じん爆発の最新の防護技術と最近の動向
12:30-13:00	エステック(株) QB型スネコンのバケット洗浄とスネコンシリーズ	(株)栗本鐵工所 機械システム事業の組織再編、衝撃式粉碎機 K-VIX ミル及び新技術センターの紹介。	(株)パウレック 画期的、連続顆粒化装置『CTS-SGR』のご紹介	(株)島津製作所 微粒子測定の新たな挑戦 -分散・凝集の評価など-
13:15-13:45	マイクロトラック・ベル(株) 最新の粉粒体物性評価装置のご紹介(粒子径分布、粒子形状、分散性)	ツカサ工業(株) 食品製造環境改善! 清掃性・防塵性・デザイン性に優れた粉体設備の紹介	(株)アーステクニカ アーステクニカの乾燥・コーティング技術のご紹介	大川原化工機(株) SPD48 お客様と一緒に作って作り上げるスプレードライヤー ~48の項目~
14:00-14:30	槇野産業(株) 樹脂ペレットとリサイクル品から、微粉・フロスを除去する技術	(株)品川工業所 品川ミキサー 軌跡と自転係数の織り成すマジック	東洋ハイテック(株) 抜群の混合性、衛生性、洗浄性を備え、ソフトな混合から高分散な混合まで対応! amixon のご紹介	(株)ダルトン 低酸素、低湿度及び無菌空間を省スペース・低コストで実現するフレキシブルシステム
14:45-15:15	ヴァーダー・サイエンティフィック(株) 画像解析式粒子径測定装置カムサイザーシリーズの測定原理および測定例のご紹介	(株)セイシン企業 受託粉体加工を利用した高品質な素材作り	日清エンジニアリング(株) どこまで小さく? 乾式分級での世界最小粒子径の挑戦/粉体付着抑制技術の紹介	(株)大川原製作所 知っておきたい乾燥の基礎知識「液を粉や粒にするには・・・」
15:30-16:00	カンタクローム・インスツルメンツ・ジャパン合同会社 粉体計測ならカンタクローム。粉にまつわる必須の測定手法をご紹介	マルバーン(スペクトリス(株)) レーザー回折法と粒子画像解析法の”使い分け”	月島機械(株) コンテナハンドリングシステムとコンテナ計量改善技術~適用範囲拡大と高精度計量~	ピーエスエー・ジャパン 粉体プロセスモデリングツール gFORMULATE のご紹介

12月2日(金)

	A ルーム	B ルーム	C ルーム	D ルーム
11:00-11:30	マイクロメリティックスジャパン合同会社 新しい手法を用いた粉粒体評価技術のご紹介	日本ビュッヒ(株) スプレードライ(噴霧乾燥) ~粉体化において想定される事例と対策~	ホソカワミクロン(株) 粉体の高機能化・高価格化のための粒子設計技術と、新製品の適用事例の紹介	(株)徳寿工作所 進化する超音波式ふるい
11:45-12:15	日本コークス工業(株) 冷凍粉碎していた樹脂や食品を常温で粉碎可能にする機器のご紹介。	日本ニューマチック工業(株) NPK 新製品の紹介 ~新型粉碎機 SPK~	日清エンジニアリング(株) 粒子径制御でお困りの方必見! 粉碎・分級からナノ粒子製造まで受託加工サービスご紹介	ピーエスエー・ジャパン 粉体プロセスモデリングツール gFORMULATE のご紹介
12:30-13:00	フロイント・ターボ(株) 粉碎性能が飛躍的に向上した高効率アニューラーギャップ方式ビーズミル	鈴木油脂工業(株) 鈴木油脂工業(株)が切り開く粉体技術の未来	(株)パウレック 微粒子コーティング装置『MP、SFP、SPC』の事例紹介	(株)島津製作所 微粒子測定の新たな挑戦 -分散・凝集の評価など-
13:15-13:45	協和界面科学(株) 希釈せず 40vol%までの高濃度コロイド粒子の粒度分布及びゼータ電位測定を実現!	(株)奈良機械製作所 粉碎・乾燥・粒子設計技術と衛生管理や機械保守に役立つ新技術の紹介	赤武エンジニアリング(株) 「フレコンからの抜出しは、下からだけでは無い!!」安全・発塵を考慮した新発想技術	(株)ダルトン 押出造粒における重要なポイント
14:00-14:30	槇野産業(株) 少量混合は市販容器でコンタミレス、大量混合はシンプルな構造でコストダウン	(株)堀場製作所 粉を「あつかう・みる・はかる」のソリューション	東洋ハイテック(株) 粗粉碎からナノレベル粉碎まで、あらゆる粉碎ニーズに対応! NETZSCH 粉碎機のご紹介	アシザワ・ファインテック(株) ビーズミルの性能を最大限発揮させる、最適な周辺機器システム提案
14:45-15:15	(株)品川工業所 品川ミキサー 軌跡と自転係数の織り成すマジック	ホソカワミクロン(株) IoT活用による粉体プロセスのパラダイムシフト	大塚電子(株) 粒子径およびゼータ電位を用いた分散安定性の評価について	(株)アーステクニカ アーステクニカの粒子表面処理・コーティング技術のご紹介
15:30-16:00	BS&B セイフティ・システムズ(株) 粉じん爆発の最新の防護技術と最近の動向	三協バイオテック(株) インパクトライン流量計による計測・定量供給・自動配合及び省スペースの実施例紹介	マルバーン(スペクトリス(株)) ナノにはナノの分析手法—ナノ・サブミクロン粒子を正しく知るための分析方法選択概論	大川原化工機(株) SPD48 お客様と一緒に作って作り上げるスプレードライヤー ~48の項目~

11. 特別展示ゾーン 出展社プレゼンテーション

会期： 2016 年 11 月 30 日(水)–12 月 2 日(金)

会場： 展示会場内 第 2 会場

参加者： 延べ 691 名

「先端材料ゾーン」

11 月 30 日(水)

発表時間	会社名	テーマ
15:00-15:15	(株)アイシンナノテクノロジーズ	超微量定量供給機「マイクロンフィーダー」の紹介
15:20-15:35	プライミクス(株)	高速攪拌機を用いる粉体微粒子の単分散化と物性制御
15:40-15:55	豊橋技術科学大学 武藤研究室	複合粒子の設計と量産技術 ～精密に、高速に～

12 月 1 日(木)

発表時間	会社名	テーマ
15:15-15:30	信越化学工業(株)	ゾルゲルシリカの特性と、各種粉体の流動性向上剤への応用
15:35-15:50	日本バイリーン(株)	機能性微粒子をシート化するための、不織布繊維表面への微粒子ダイレクト担持技術
15:55-16:10	鈴木油脂工業(株)	鈴木油脂工業(株)が切り開く粉体技術の未来
16:15-16:30	日清エンジニアリング(株)	ナノ粒子受託加工サービスの紹介:お客様のご要望にお応えするナノ粒子を製造します。
16:35-16:50	アドバンス・ソフトマテリアルズ(株)	ポリロタキサンを用いた環動架橋ポリマー微粒子のご紹介
16:55-17:10	(株)エスエヌジー	μ m オーダーの貫通孔と nm オーダーのメソ孔を併せもつ新規二段階孔構造多孔質粉体
17:15-17:30	(有)IMP	粉体のハンドリングと特性

「粉体シミュレーションゾーン」

12 月 2 日(金)

発表時間	会社名	テーマ
10:15-10:30	東京工業大学 青木研究室	GPUスパコンによる流動層・粉体の超高精度シミュレーション
10:35-10:50	(株)SPH 研究所	SPH 法に基づく粉体圧縮成形解析と焼結解析
10:55-11:10	プロメテック・ソフトウェア(株)	粉体解析ソフトウェア Granuleworks を用いた圧粉・混合・搬送のシミュレーション
11:15-11:30	(株)CPFDLab.	P.D.の MPI 並列適用事例及び粗大物体との連成開発
11:35-11:50	(株)構造計画研究所	粉体シミュレーションソフトウェア iGRAF の製品紹介と事例紹介
11:55-12:10	(株)インサイト	DEM 解析の粒子初期配置用ソフトと億クラス粒子を扱える粒子法プリポストのご紹介
12:15-12:30	(株)アールフロー	「R-FLOW」による粉体解析
15:15-15:30	ピーエスイージャパン	CFD と高精度乾燥プロセスモデルによるスプレッドライヤーのスケールアップ検討
15:35-15:50	(株)魁半導体	プラズマを用いた粉体の表面改質、および、洗浄
15:55-16:10	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	粒状体個別要素法ソフトウェア「PFC」のご紹介
16:15-16:30	DEM Solutions Japan(株)	EDEM(離散要素法)の粉体シミュレーション(混合、搬送等)への活用紹介
16:35-16:50	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター	焼却炉内ごみ燃焼時のセシウム挙動解析

粉の広場

1. 技術相談コーナー

粉体現場で普段からの疑問などを、お気軽に相談いただける技術相談コーナーを設置。

各日 4 ブースにて行った。(相談件数: 延べ 72 件)

	相談員
11 月 30 日 (水)	山口 由岐夫 氏 東京大学 名誉教授／一般社団法人プロダクト・イノベーション協会 代表理事 【技術内容】分散、混練、塗布、乾燥
	浅井 信義 氏 日本粉体工業技術協会／愛知県発明協会 知財総合支援窓口 相談員 【技術内容】粉砕、ろ過、リサイクル、知的財産管理
	榎本 兵治 氏 東北大学 名誉教授(前:東北大学 環境科学専攻 教授) 【技術内容】粉じん爆発
	奥山 喜久夫 氏 広島大学大学院 工学研究科 物質化学システム専攻 特任教授 【技術内容】ナノ粒子材料の気相および液相合成と応用、噴霧乾燥、ナノ粒子の計測、微粒子の分散と構造化、空気清浄
12 月 1 日 (木)	遠藤 茂寿 氏 技術研究組合 単層 CNT 融合新材料研究開発機構(TASC) 主任研究員 【技術内容】資源、環境、リサイクル、粉砕、破碎、粒子形状分離
	森 康維 氏 同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 教授 【技術内容】粒子径測定、物性測定、粒子生成、湿式プロセス、微粒子分散制御
	田中 敏嗣 氏 大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻 教授 【技術内容】粉体流動、固気二相流、シミュレーション
	牧野 尚夫 氏 一般財団法人電力中央研究所 首席研究員 【技術内容】集じん技術、微粒子計測、粉体の燃焼、石炭・バイオマスの改質、石炭灰の特性評価
12 月 2 日 (金)	吉田 英人 氏 広島大学大学院 工学研究院 特任教授 【技術内容】微粒子の分級(乾式及び湿式)、閉回路粉砕～分級、集じん、焼却炉、粒度測定、サイクロンや水簾による粒子分離
	内藤 牧男 氏 大阪大学 接合科学研究所 教授 【技術内容】粒子複合化、セラミックスプロセス・評価、電池、粉砕、粉体物性、微粒子分散制御、スラリー特性評価
	加納 純也 氏 東北大学 多元物質科学研究所 教授 【技術内容】粉砕、メカノケミストリー、リサイクル、粉体シミュレーション
	田原 耕平 氏 岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室 准教授 【技術内容】医薬品製剤設計、混合・成形、溶解、粒子設計、粒子加工

2. 安全体感技塾 ～出張開催～

労働環境で想定される事故を体感し「危険に対する感受性」を取り戻すことを目的とした安全体感技塾(協力:真岡製作所)を開催した。

参加者: 延べ約 470 名

体感プログラム(3 日間とも)

A グループ: ①階段昇降危険体感 ②すべり・転倒危険体感

10:30～10:50／12:30～12:50／14:30～14:50

B グループ: ①破碎機巻込まれ危険体感 ②粉砕機巻込まれ危険体感

11:00～11:20／13:00～13:20／15:00～15:20

C グループ: ①V ベルト・ローラーチェーン・ギヤ巻込まれ危険体感 ②高速回転巻込まれ危険体感(布)

11:30～11:50／13:30～13:50／15:30～15:50

3. アカデミックコーナー（プレゼンテーションとポスターセッション）

日時：2016 年 12 月 1 日（木）

10:30～11:45 プレゼンテーション

会場：展示会場内 第 2 会場

参加者：61 名

11:45～12:30 ポスターセッション

会場：粉の広場

12:30～14:00 表彰式

会場：東 1 ホール主催者事務室

発表者名	発表タイトル
大阪薬科大学 薬学部 製剤設計学研究室 門田 和紀 氏	呼吸器疾患の個別化医療に対応した吸入粉末合剤の設計
室蘭工業大学大学院 工学研究科 くらし環境系領域 山中 真也 氏	ナノ粉碎法による貝殻ナノ粒子の作製と応用
東北大学 多元物質科学研究所 石原 真吾 氏	破碎の直接解析による高度粉碎シミュレーション
産業技術総合研究所 磁性粉末冶金研究センター 曾田 力央 氏	離散要素法シミュレーションによる磁場中圧密成形過程の可視化
千葉工業大学 原 祥太郎 氏	固体酸化物形燃料電池の電極製造プロセスの数値シミュレーション
同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 吉田 幹生 氏	微小粒子添加による粒子流動性向上メカニズムの解析
兵庫県立大学大学院 工学研究科 化学工学専攻 佐藤根 大士 氏	圧力制御による可逆的な微粒子凝集技術
大阪大学 接合科学研究所 小澤 隆弘 氏	水蒸気焼成による促進固相合成と微細構造制御
名古屋大学大学院 工学研究科 化学・生物工学専攻 山本 徹也 氏	熱可塑性炭素繊維強化プラスチックの高性能化とリサイクル
岐阜薬科大学 製剤学研究室 田原 耕平 氏	医薬品製造プロセスの統合を目指した連続型晶析造粒技術の開発
同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 山本 大吾 氏	界面現象を利用したアクティブマターの創出と化学システムへの応用
京都大学大学院 工学研究科 化学工学専攻 渡邊 哲 氏	迅速混合による核生成制御に立脚した機能性微粒子の精密フロー合成
広島大学大学院 工学研究院 物質化学工学部門 深澤 智典 氏	電気泳動現象を援用した精密湿式分級の応用展開
千葉大学大学院 工学研究科 山田 真澄 氏	マイクロ流路デバイスを利用する微粒子の精密湿式分級
佐賀大学大学院 工学系研究科 循環物質化学専攻 森貞 真太郎 氏	高分子電解質修飾シリカ粒子を用いた非最密充填コロイド粒子膜の作製

ポスター展示に加えて、映像放映を行った発表者・タイトルは下記の通り

千葉工業大学 原 祥太郎 氏

「固体酸化物形燃料電池の電極製造プロセスの数値シミュレーション」

同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 山本 大吾 氏

「界面現象を利用した動的な化学システムの構築」

受賞者は下記の通り

◆優秀研究賞 同志社大学 理工学部 化学システム創成工学科 吉田 幹生 氏

◆研究奨励賞 千葉工業大学 原 祥太郎 氏

名古屋大学大学院 工学研究科 化学・生物工学専攻 山本 徹也 氏



左から山本氏、日本粉体工業技術協会 山田会長、吉田氏、原氏

4. 粉体シミュレーションの動画紹介

大学および粉体シミュレーションゾーン出展社より、粉体シミュレーションに関する動画を提供いただき、粉の広場内、粉体シミュレーションゾーン内各 1 箇所ですべて連日放映した。

動画提供者は下記の通り (50 音順)

(株)アールフロー

(株)SPH 研究所

国立研究開発法人海洋研究開発機構

東京大学 酒井研究室

東京工業大学 青木研究室

プロメテック・ソフトウェア(株)

5. 一般社団法人日本粉体工業技術協会コーナー

●協会活動案内

一般社団法人日本粉体工業技術協会の案内(事業・活動方針／運営組織／会員特典／粉体工業技術センター)や協会誌“粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。

また、アカデミックコーナーのポスター冊子を販売した。

●分科会コーナー

19 分科会が、最近の技術課題と展望(近未来技術)および各分科会の活動報告と次年度の活動計画をポスターで展示した。

粉体ハンドリング分科会／粉砕分科会／分級ふるい分け分科会／乾燥分科会／集じん分科会／混合・成形分科会／造粒分科会／計装測定分科会／湿式プロセス分科会／輸送分科会／クリーン化分科会／環境エネルギー・流動化分科会／晶析分科会／微粒子ナノテクノロジー分科会／静電気利用技術分科会／電池製造技術分科会／リサイクル技術分科会／食品粉体技術分科会／粒子加工技術分科会

●標準粉体コーナー

粉体物性測定装置や各種集塵装置の性能の評価に用いられる標準粉体を展示した。

●会員企業一覧の掲示



インフォメーションカウンター（三カ国語通訳常駐）

東 1・3 ホール各出入口横に英語、中国語、韓国語の通訳 3 名が 3 日間常駐するインフォメーションカウンターを設け、来訪者の問い合わせに対応した。
延べ対応者数:662 名



カタログ展示コーナー

東 1 ホール出入口横にカタログ展示コーナーを設置。新製品・新技術:10 社 12 種類、ロングセラー製品:4 社 8 種類、その他 2 社 2 種類のカatalogが展示された。
カタログ希望者にはバーコード読み取り後、その場でカタログを渡した。



『粉体技術総覧 2016/2017』の発刊

粉粒体機械、粉粒体物性測定及び研究用機器、粉粒体機器用付属材料、粉粒体FA・計測・計量、機能性粉体材料など、粉粒体に関するあらゆる分野の情報が集約された「粉体技術総覧 2016/2017」を冊子および CD-ROM で発刊し、東 1・3 ホール各出入口横の配布所で来場者に無料で配布した。



国内広報活動

主催者では来場者動員のために下記の広報活動を行った。

1. 和文無料招待状の配布

319,600 部製作

出展社への配布

主催者からの配布

- ・これまでの国際粉体工業展東京、粉体工業展大阪の来場者からセレクト
- ・出展社からの VIP 推薦者
- ・日本粉体工業技術協会会員、分科会関係者、個人会員
- ・粉体工学会会員
- ・協賛団体会員
- ・関連する公的研究機関(産業技術センター、工業技術センターなど)、教育機関(大学・高等専門学校など)
- ・招待状希望者(インターネット、PRリーフレット等)

2. ポスターの配布

- ・一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員企業への配布(A2 サイズ)
- ・出展社への配布(A1 サイズ)
- ・特別協賛・協賛団体への配布(A1 サイズ)

3. 関連展示会での PR

関連する下記展示会においてポスター展示やリーフレットを配布するなど、PRを行った。

粉体工業展大阪2015	2015/10/14-16	インテックス大阪
INCHEM TOKYO 2015	2015/11/25-27	東京ビッグサイト
2016 中部パック	2016/4/13-16	ポートメッセなごや
FOOMA JAPAN 2016	2016/6/7-10	東京ビッグサイト
中小企業 新ものづくり・新サービス展	2016/11/30-12/2	東京ビッグサイト

4. インターネットホームページによる案内

9 月下旬に展示会ホームページを来場促進版に改定し、出展社検索(展示製品、フリーワード、対象ユーザー業界別)、来場事前登録、併催行事プログラム、会場案内図、会場へのアクセスなどを掲載した。

各出展社の紹介ページでは、従来の出展製品紹介や対象ユーザー業界別 TOPIC・新製品情報に加え、下記のシステムを新たに追加した。

《NEW!》・You Tube 動画による出展製品紹介: 利用社数 37 社 登録動画数 95 件

・出展社独自で利用できる来場事前登録システム: 利用社数 33 社

国内来場事前登録者数:10,176 名 (前回 2014 年実績:9,122 名)

5. メールニュースの配信

過去来場者および Web からの事前登録者を中心に、定期的に「国際粉体工業展東京 メールニュース」を配信した。

配信日	タイトル	配信数
2015/11/26	【出展募集開始！】2年に1度の東京開催“粉の技術”に関する専門展	49,920 件
2016/3/23	【速報】畑村洋太郎氏(畑村創造工学研究所)による特別講演の開催が決定しました！	50,188 件
2016/4/21	【続々決定】食品、先端材料にスポットを当てたセミナーをはじめ、多彩な併催行事を開催！	46,638 件
2016/6/28	出展申込は 7/29 まで！	46,221 件
2016/7/13	出展申込締切は今月末！！	45,235 件
2016/9/30	300 社を超える出展企業が粉体技術・製品を公開！！	44,480 件
2016/10/18	多彩な併催行事の事前参加登録を開始しました！	44,249 件
2016/11/8	【全セッション聴講無料】併催行事の事前受付を実施中！	44,795 件
2016/11/18	【関係者必聴・参加無料】併催行事 PICK UP 情報	45,132 件
2016/11/22	いよいよ来週開催！東京開催は2年に一度、この機会をお見逃しなく！！	45,303 件
2016/11/29	いよいよ明日開催！初日、2 日目は 18 時までの開催です。是非ご来場ください！！	46,270 件
2016/11/29	いよいよ明日 10 時オープン！	46,563 件
2016/11/30	ただいまオープン！ 本日は 18 時まで！！	46,786 件
2016/12/1	本日 2 日目は初日に引き続き 18 時まで開催！	47,528 件
2016/12/2	本日最終日！	47,987 件

主催者の一般社団法人日本粉体工業技術協会が発行する「APPIE メルマガ」に展示会情報を掲載し、来場促進のための案内を行った。

配信日	タイトル
2016/8/18	来場事前登録を開始しました！
2016/9/16	出展社情報を公開しました！
2016/10/18	併催行事の事前参加登録を開始しました！
2016/11/16	多彩な併催行事 好評受付中！ お申込みはお早めに！！

6. 検索サイトでのリスティング広告

「Yahoo!プロモーション広告 スポンサーサーチ」「Google(アドワーズ)」の検索サイトにて、粉体技術、機器に関連するキーワードおよび出展企業名で検索した際に表示されるリスティング広告を実施した。
掲載期間:11/1～11/30 Imp 数(表示回数):578,012 回／クリック回数:4,453 回／クリック率:0.77%

7. 製造業関連情報総合ポータルサイト「@engineer」との広報連携

製造業関連情報総合ポータルサイトの@engineer(登録メンバー数 190,000 人)へバナー、テキスト広告の掲載、メール配信(実施:11/9、15、24 総配信数:468,684 件)を行った。
掲載期間:10/31～11/30 Imp 数(表示回数):850,376 回／クリック回数:1,054 回／クリック率:0.12%

8. Web 経済メディア「JB press」との広報連携

Web 経済メディアの JB press(会員数:約 88,000 人 主な購読者:経営者層)のポータルサイト(1,000 万 PV /月超)へバナー、テキスト広告の掲載、メール配信(実施:11/8 配信数:18,786 件)を行った。
掲載期間:10/19～12/2 Imp 数(表示回数):8,678,942 回／クリック回数:4,900 回／クリック率:0.06%

9. 関係媒体への広告掲載（媒体名・発行元・発行日）

新聞

商工紙／経済紙：	日刊工業新聞（日刊工業新聞社）	3/1、7/8、10/24、11/7、11/21
	フジサンケイ ビジネスアイ（日本工業新聞社）	7/4、7/13、7/25、10/24、11/7、11/22
化学全般：	化学工業日報（化学工業日報社）	2/22、11/15

専門誌

主催者発行：	粉体技術（日本粉体工業技術協会）	1/1 より 11/1 まで毎月号
対象業種：化学	化学装置（工業通信）	3/25、4/25、9/25、10/25、11/25
	工業材料（日刊工業新聞社）	4/15、10/15
	化学工学（化学工学会）	6/1
対象業種：素材	プラスチック（日本プラスチック工業連盟）	6/30、10/31
	粉体および粉末冶金（粉体粉末冶金協会）	10/15
	表面技術（表面技術協会）	10/1
	色材協会誌（色材協会）	10/20
	材料技術（材料技術研究協会）	10/31
	石灰石（石灰石鉱業協会）	11/1
	石灰 lime（日本石灰協会）	10/15
対象業種：環境	環境管理（産業環境管理協会）	11/7
	空気清浄（日本空気清浄協会）	9/30
対象業種：機械	日本機械学会誌（日本機械学会）	11/5
対象業種：セラミックス	セラミックス（日本セラミックス協会）	11/1
対象業種：食品	ふーま（日本食品機械工業会）	5/31
	食品新聞（食品新聞社）	10/26、11/21
対象業種：医薬品	製剤機械技術学会誌（製剤機械技術学会）	9/5
対象業種：セメント	セメント・コンクリート（セメント協会）	10/10
製品情報誌：	実用産業情報（ニューマチック）	5/20、9/28
	Industrial Card（DM カードジャパン）	11/20
	新製品情報（日刊工業新聞社）	11/1



【1 頁広告】

10. プレスリリースの発行

広報支援・プレスリリース配信サービス「@Press」に委託し、ニュースサイト、新聞、雑誌などのメディア関係者に対して、本展示会のプレスリリースを配信した。

配信日 ※（ ）内は配信数： 4/12（220 件）、6/28（319 件）、10/24（324 件）

■記事掲載(50 音順)

RBB TODAY／朝日新聞デジタル&m／@nifty ビジネス／Eventr.jp／INTERNATIONAL BUSINESS TIMES／インターネットコム／Infoseek ニュース／EnterpriseZine／excite.ニュース／ExpoTODAY／NC network／N+NewsRelease／OSDN Magazine／起業 SNS／クイックオーダー／goo ビジネス EX／財經新聞／zakzak／SankeiBiz／SANSPO.COM／ctiweb／SEOTOOLS／J-sta.com／J-Net21／ジェトロ／ジョルダンニュース！／StartHome／伝説の営業マン／東京お台場.net／徳島新聞 Web／とれまがニュース／Barclay Global BIZ／bizocan／ビズハック！／Bizloop サーチ／BIGLOBE ニュース／BlogPeople／MarkeZine／Mapion ニュース／mediajam／LIVE HOUSE.COM／rentaloffice.bz／ロイター.co.jp

海外広報活動

1. 英文無料招待状の配布

17,000 部製作

出展社への配布

主催者からの配布

- ・これまでの国際粉体工業展東京、粉体工業展大阪の来場者からセレクト
- ・出展対象企業

2. 関連展示会での PR

関連する下記展示会においてポスター展示やリーフレット(英語・中国語)を配布するなど、PRを行った。

上海粉体工業展	2015/10/28-30	中国・上海
POWTECH 2016 Nuremberg	2016/4/19-21	ドイツ・ニュルンベルク
INTERNATIONAL POWDER & BULK SOLIDS	2016/5/3-5	米国・シカゴ
Manufacturing Expo 2016	2016/6/22-25	タイ・バンコク
上海粉体工業展	2016/10/19-21	中国・上海

3. インターネットホームページによる案内

英語版、中国語版、韓国語版のホームページを作成。英語版においては英文での出展社検索(展示製品、フリーワード)および出展製品紹介の項目を新たに追加した。

英語版



中国語版



韓国語版



4. メールニュースの配信

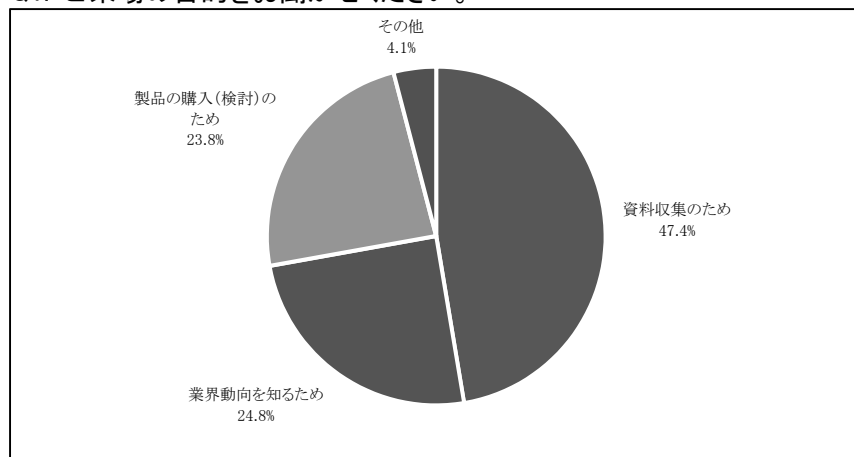
過去来場者、関連展示会来場者を中心に、「国際粉体工業展東京 メールニュース」を配信した。

配信日	タイトル	配信数
2016/2/22	[POWTEX TOKYO 2016 in JAPAN] Information about the exhibit	2,423 件
2016/6/24	[POWTEX TOKYO 2016 in JAPAN] Deadline for exhibit is imminent!	2,423 件
2016/11/7	Invitation to [POWTEX TOKYO 2016 in JAPAN]	7,292 件

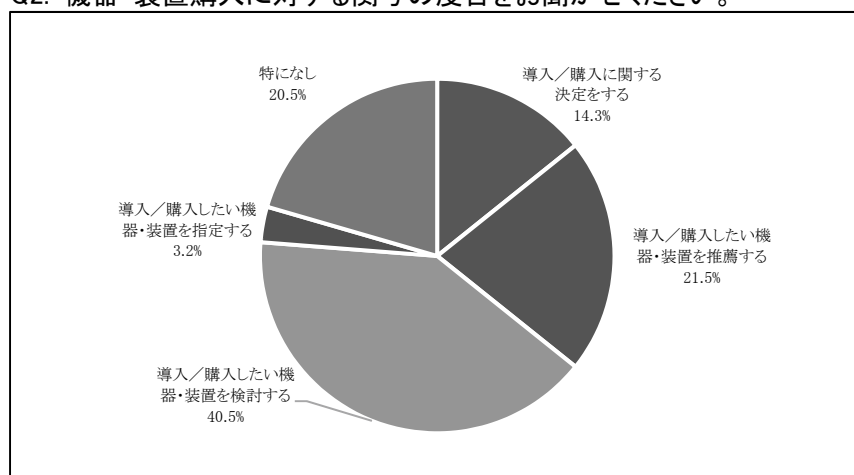
来場者モニターアンケート 集計結果

会期終了後メールにて来場者に依頼 有効回答:1,326 件 以下は設問(一部抜粋)とその結果

Q1. ご来場の目的をお聞かせください。



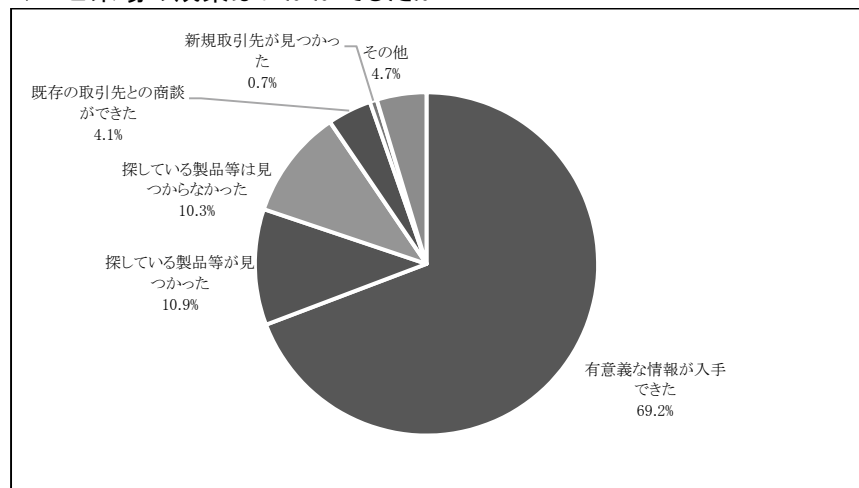
Q2. 機器・装置購入に対する関与の度合をお聞かせください。



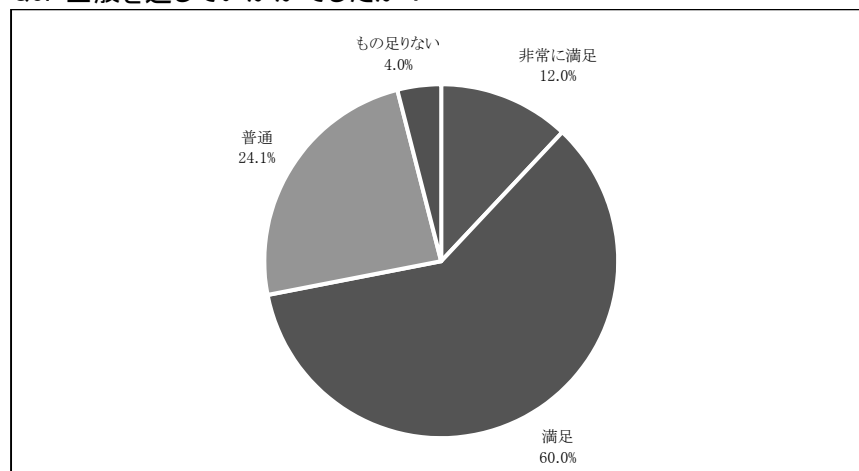
Q3. 特にお探しのもの、興味があったものをお聞かせください。(複数回答可)

粉砕装置	44.0%	ラボ機器	10.6%	食品用材料	6.2%
混合装置	28.9%	機能性粉体	9.9%	焼成装置	6.0%
輸送装置	26.4%	新素材	9.7%	材料製造法	5.5%
乾燥装置	23.8%	フィルター材	9.5%	電池材料	5.2%
集じん装置	23.1%	分散装置	8.7%	成形処理	5.1%
ふるい分け装置	22.8%	包装装置	8.3%	制御システム	5.0%
計測機器	22.1%	ナノマテリアル	8.0%	医薬品材料	4.8%
分級装置	20.9%	粉体シミュレーションソフト	7.8%	受託加工サービス	4.1%
供給装置	20.9%	表面改質装置	7.4%	スクリーン	4.0%
造粒装置	20.8%	エンジニアリング	7.3%	FA 装置	3.4%
混練装置	16.1%	複合材料	7.2%	助材	1.2%
ろ過装置	13.7%	計装機器	6.3%	コンピュータシステム	0.6%
コーティング装置	11.0%				

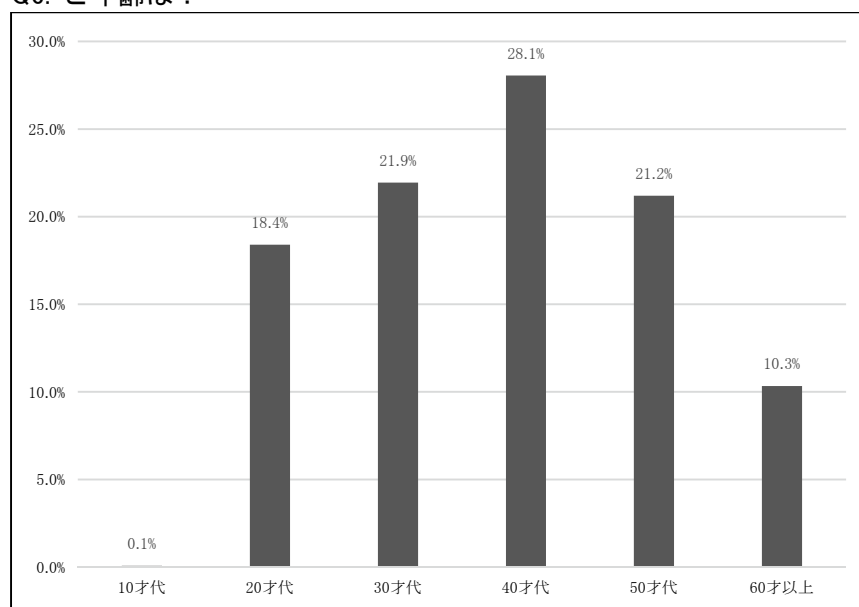
Q4. ご来場の成果はいかがでしたか？



Q5. 全般を通していかがでしたか？



Q6. ご年齢は？



出展社一覧

社名は2016年11月30日現在。

*印は2016年11月30日現在の一般社団法人日本粉体工業技術協会 会員、／は共同出展社を示す。

(株)アーステクニカ *

RSBP spol. s r. o. [チェコ]

(株)愛工舎製作所 *

ICOP I.T.G.(株)

(株)アイシス

アイシン産業(株) *

愛知電機(株) *

アイネクス(株)

IPB-International Powder & Bulk Solids Processing
Conference & Exhibition [中国]

アイメックス(株) *

赤武エンジニアリング(株) *

(株)アコー *

アシザワ・ファインテック(株) *

アマノ(株) *

アルファミラージュ(株)

(株)石垣

(株)石川工場 *

伊勢久(株)

(株)伊藤製作所

INCHEM TOKYO 2017

ヴァーダー・サイエンティフィック(株) *

(株)エイ・エム・シィ

ATEX 爆発防護(株) *

エクセン(株)

エステック(株) *

合同会社エヌワイラボ

MMテック(株)

エムテック化学(株)

OMC(株) *

大川原化工機(株) *

(株)大川原製作所 *

大阪ケミカル(株) *

大塚電子(株) *

オーメータテクノ

(株)オプトニクス精密

(株)化学工業日報社

(株)カジワラ

(株)片桐鉄工所

(株)カナック

(株)KAWASAKI

(株)カワタ *

(株)カワノラボ
／ヤマト科学(株)

(株)環境衛生研究所 *

関西オートメーション(株) *

関西マテック(株)

カンタクローム・インスツルメンツ・ジャパン合同会社 *

関東混合機工業(株)

(株)菊水製作所 *

北原工機(株)

／(株)東ア

共同薬品(株)

協和界面科学(株)

協和ステンレス(株) *

清川メッキ工業(株)

(株)クォーツリード

(株)クマエンジニアリング *

(株)クリーンバルブ工業

(株)グリーンプラス

(株)栗本鐵工所 *

(株)グローエンジニアリング

グローバルマテリアルズエンジニアリング(株) *

ケミカルエンジニアリング(株) ※	STIF ASIA PTE LTD [中国]
晃栄産業(株) ※	(株)セイシン企業 ※
／ケイエスリンクス(株)	(株)西部技研
(株)工業通信 ※	(株)セイホー ※
興研(株) ※	ソルバーグ・インターナショナル・ジャパン(株)
(株)興和工業所 ※	第一実業(株) ※
(株)コーレンス	ダイカ(株)
児玉帆布工業(株) ※	／(有)ダイカテック
Surface Treat a.s. [チェコ]	大平洋機工(株) ※
／(株)ケー・ブラッシュ商会	大有(株)
サマック(株) ※	高砂工業(株) ※
醒井工業(株)	(株)タテックス
三協パイオテック(株) ※	(株)田中三次郎商店 ※
三庄インダストリー(株) ※	(株)タナベ ※
／エヌピーエーシステム(株)	(株)ダルトン ※
三洋貿易(株) ※	中央化工機(株) ※
三立機器(株)	(株)中央理化
SHE HUI MACHINERY CO.,LTD [台湾]	中工精機(株) ※
JNC フィルター(株)	中国粉体技術協会 [中国]
／テヅカ工業(株)	青島協同経済技術合作有限公司 [中国]
ジェイテック(株)	ツカサ工業(株) ※
ジェイピーネクスト(株) ※	月島機械(株) ※
(株)重松製作所	／月島マシンセールス(株)
(株)静岡プラント ※	筒井理化学器械(株) ※
(株)品川工業所 ※	(株)椿本バルクシステム ※
(株)島津製作所 ※	DM カードジャパン(株)
(株)島津テクノリサーチ ※	DKSH ジャパン(株)
ジャスコインタナショナル(株)	帝人(株) ※
ジャパンマシナリー(株) ※	(株)テクノスタット工業
シルバーソンニッポン(株)	(株)寺島製作所
／(株)テクノサポート	東京アトマイザー製造(株) ※
(株)シンキー	東京施設工業(株)
新日本空調(株)	／日空工業(株) ※
シンフォニアテクノロジー(株)	東京スクリーン(株) ※
Suzhou Huilong Purification Filter CO.,Ltd. [中国]	／(株)セムテック エンジニアリング
菅原精機(株) ※	／英弘精機(株)
杉山重工(株) ※	東ソー(株)

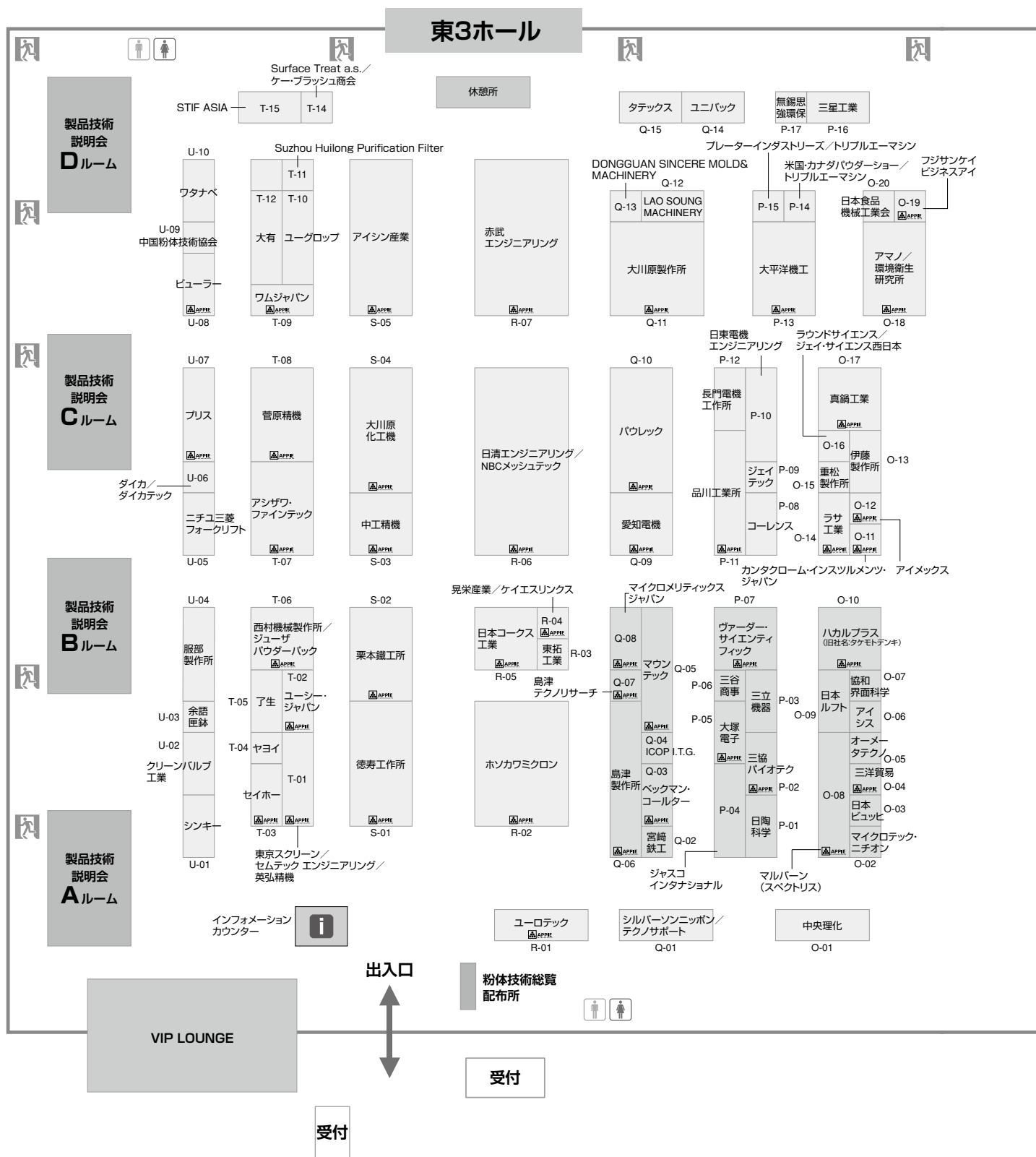
東拓工業(株)	日本ハイコム(株)
東洋スクリーン工業(株) ※	日本ビュッヒ(株)
東洋ステンレス化工(株)	日本フェンオール(株) ※
東洋ハイテック(株) ※	日本マグネティックス(株) ※
東和制電工業(株) ※	日本ルフト(株)
(株)徳寿工作所 ※	(株)日本レーザー ※
富永物産(株)	(株)ニューマチック
(株)トリオセラミックス	(株)ノリタケカンパニーリミテド ※
DONGGUAN SINCERE MOLD&MACHINERY CO.,LTD. [中国]	(株)パウダーシステムズ ／(株)写真化学
(株)ナガオシステム	(株)パウレック ※
(株)中島製作所 ※	ハカルプラス(株) ※ (旧社名:タケモトデンキ(株))
(株)永瀬スクリーン印刷研究所	(株)服部製作所
(株)長門電機工作所	BS&B セイフティ・システムズ(株)
(株)奈良機械製作所 ※	日立工機(株) ※
(株)西村機械製作所 ※	ビューラー(株) ※
／ジューザパウダーパック(株)	(株)比良セラミックス
(株)西村鐵工所	ファイク・ジャパン合同会社
ニチュ三菱フォークリフト(株)	富国工業(株) ※
日刊工業新聞社 ※	藤崎電機(株) ※
日工(株) ※	フジサンケイ ビジネスアイ ※
日清エンジニアリング(株) ※	藤森工業(株)
／(株)NBC メッシュテック ※	不双産業(株)
日陶科学(株)	／友和産業(株)
日東金属工業(株)	ブライミクス(株) ※
(株)日東電機エンジニアリング	(株)プリス ※
ニッポンエンジニアリング(株) ※	フリッチュ・ジャパン(株)
日本アイリッヒ(株) ※	フルード工業(株) ※
日本エリーズマグネティックス(株) ※	プレーターインダストリーズ [アメリカ]
日本カーリット(株)	／トリプルエーマシン(株)
日本鏡板工業(株)	フロイント・ターボ(株) ※
日本興産(株)	(株)粉研パウテックス ※
日本コークス工業(株) ※	粉体技研(株)
一般社団法人日本食品機械工業会	米国・カナダパウダーショー [アメリカ]
日本タルク(株)	／トリプルエーマシン(株)
日本ニューマチック工業(株) ※	ベックマン・コールター(株) ※
	ホソカワミクロン(株) ※

(株)堀場製作所 ※
本田鐵工(株) ※
(株)マイクロテック・ニチオン
マイクロトラック・ベル(株) ※
マイクロメリテックスジャパン合同会社 ※
(株)マイダス
(株)マウンテック ※
(株)前川工業所 ※
槇野産業(株) ※
／(有)吉工
／(株)翔和 ※
増幸産業(株)
Masterflex Hoses (Kunshan) Co.,Ltd. [中国]
(株)増野製作所 ※
(株)マツシマ メジヤテック ※
(株)マツボー ※
真鍋工業(株) ※
丸祥電器(株)
マルバーン(スペクトリス(株)) ※
三谷商事(株)
三井電気精機(株)
三星工業(株)
宮崎鉄工(株)
無錫思強環保有限公司 [中国]
(株)ムラコシ
(株)メイコー商事
メトラー・トレド(株) ※
(株)真岡製作所
／MC 興産(株)
森村商事(株)
／日立造船(株)
／(株)ユーロテック ※
(株)ヤナギヤ
ヤマカ陶料(株) ※
／(有)YMM
山崎金属産業(株)
山崎産業(株)
(株)ヤヨイ

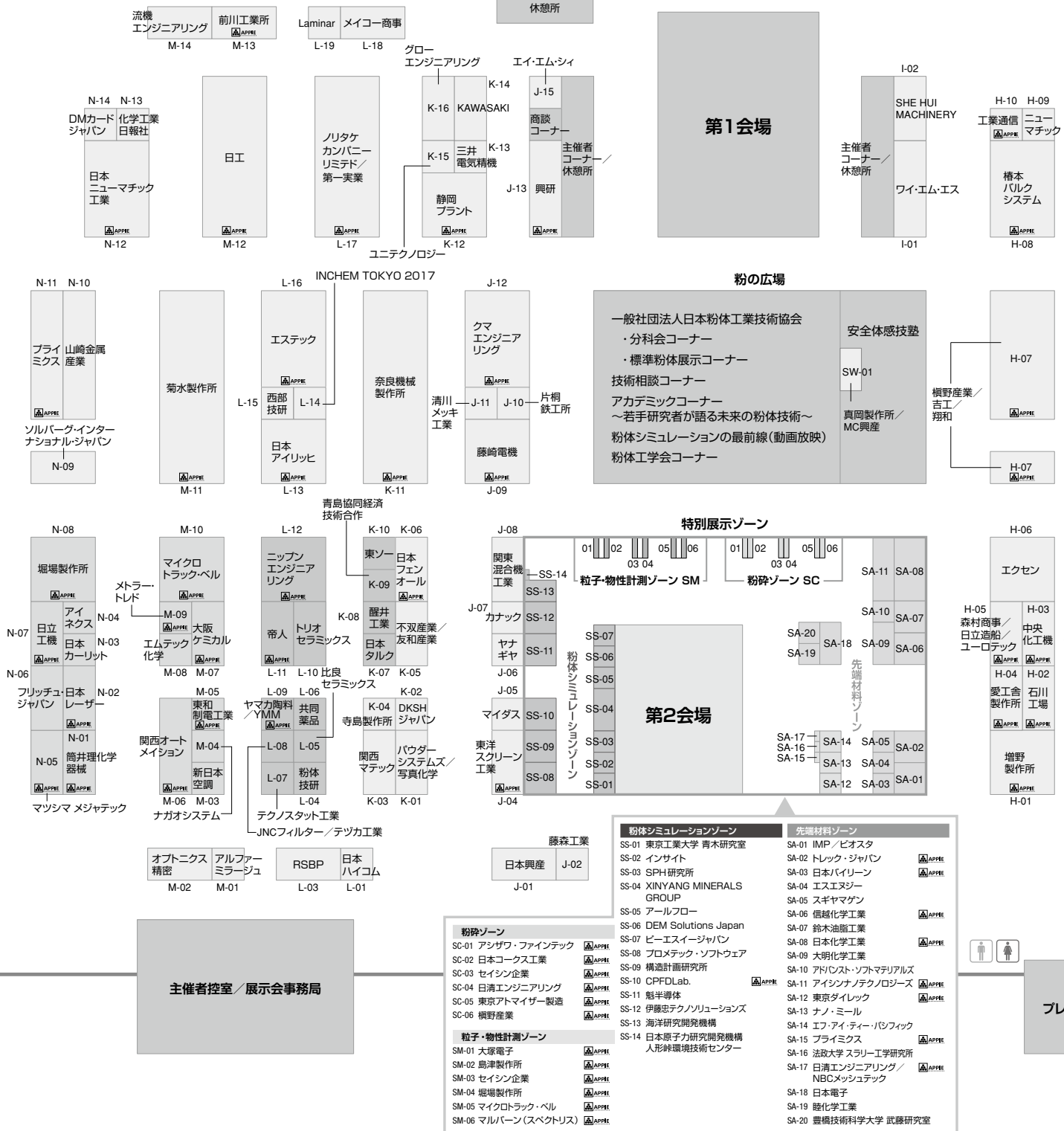
ユーグロップ(株)
ユーシー・ジャパン(株) ※
ユーラステクノ(株) ※
／(株)村上精機工作所 ※
(株)ユーロテック ※
(株)豊製作所
ユテクジャパン(株)
ユニテクノロジー(株)
(株)ユニバック
余語匣鉢(株)
(株)ラウンドサイエンス
／(株)ジェイ・サイエンス西日本
LAO SOUNG MACHINERY CO.,LTD. [台湾]
ラサ工業(株) ※
Laminar Co.,Ltd. [韓国]
リックス(株) ※
(株)流機エンジニアリング
(株)了生
(株)ワイ・エム・エス
(株)ワタナベ
ワムジャパン(株) ※

先端材料ゾーン	粉体シミュレーションゾーン
(有)IMP ／(株)ビオスタ (株)アイシンナノテクノロジーズ ※ アドバンスト・ソフトマテリアルズ(株) (株)エスエヌジー エフ・アイ・ティー・パシフィック(株) 信越化学工業(株) ※ (株)スギヤマゲン 鈴木油脂工業(株) 大明化学工業(株) 東京ダイレック(株) ※ 豊橋技術科学大学 武藤研究室 トレック・ジャパン(株) ※ ナノ・ミール(株) 日清エンジニアリング(株) ※ ／(株)NBC メッシュテック ※ 日本化学工業(株) ※ 日本電子(株) 日本バイリーン(株) ※ プライミクス(株) ※ 法政大学 スラリー工学研究所 睦化学工業(株)	(株)アールフロー 伊藤忠テクノソリューションズ(株) (株)インサイト (株)SPH 研究所 国立研究開発法人海洋研究開発機構 (株)構造計画研究所 (株)魁半導体 (株)CPFDLab. ※ XINYANG MINERALS GROUP [中国] DEM Solutions Japan(株) 東京工業大学 青木研究室 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター ピーエスイージャパン プロメテック・ソフトウェア(株)
	粉砕ゾーン
	アシザワ・ファインテック(株) ※ (株)セイシン企業 ※ 東京アトマイザー製造(株) ※ 日清エンジニアリング(株) ※ 日本コークス工業(株) ※ 榎野産業(株) ※
	粒子・物性計測ゾーン
	大塚電子(株) ※ (株)島津製作所 ※ (株)セイシン企業 ※ (株)堀場製作所 ※ マイクロトラック・ベル(株) ※ マルバーン(スペクトリス(株)) ※

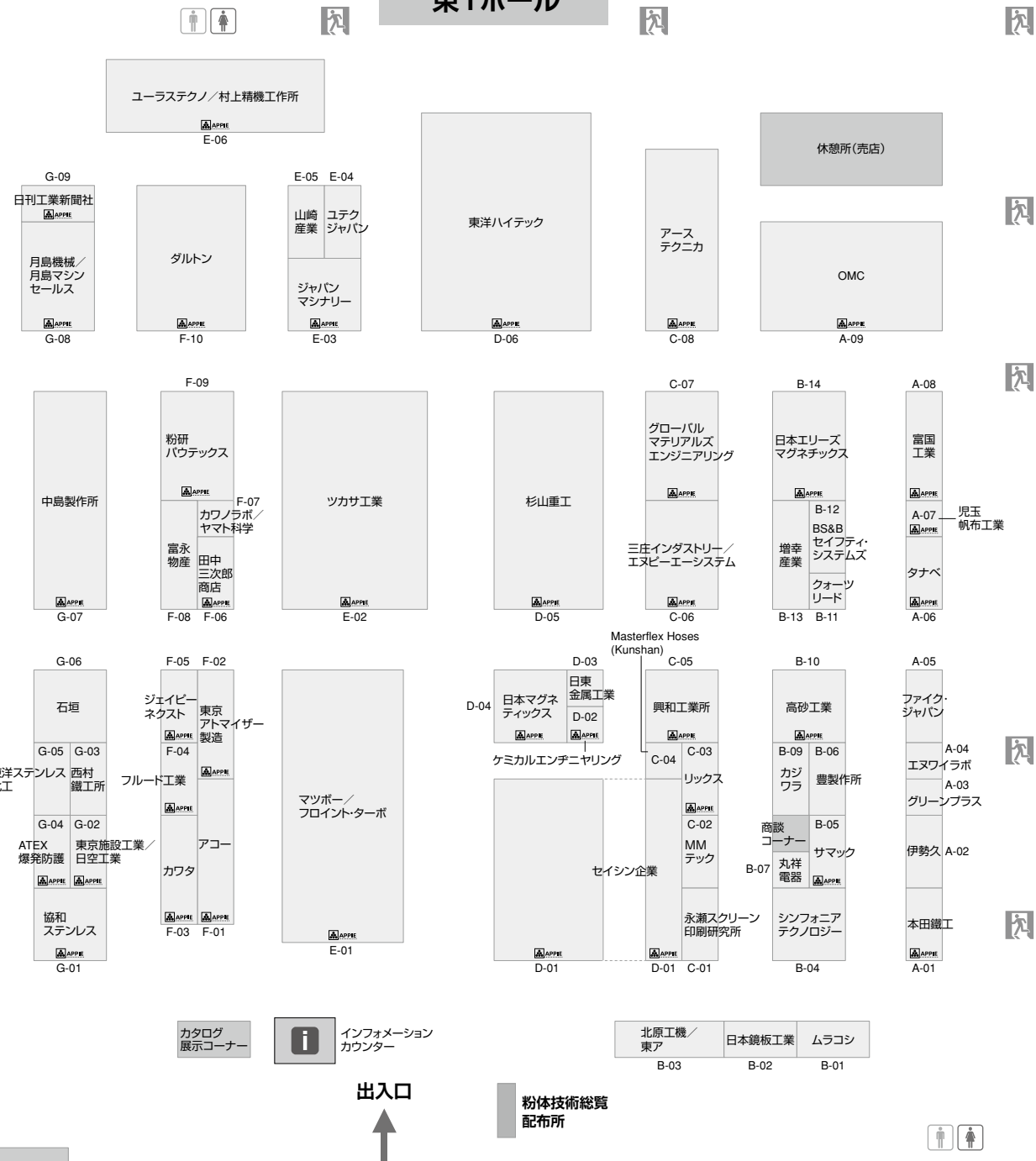
展示会場図



東2ホール



東1ホール



運営組織

東京粉体工業展委員会

委員長	村田 博	日清エンジニアリング(株) 取締役社長
副委員長	大川原 正明	大川原化工機(株) 代表取締役社長
副委員長	槇野 利光	槇野産業(株) 代表取締役社長
委員	赤堀 肇紀	赤武エンジニアリング(株) 代表取締役社長
委員	阿川 直樹	(株)セイシン企業 取締役 機能性素材事業部 部長
委員	浅井 信義	晃栄産業(株) 取締役副社長
委員	芦澤 直太郎	アシザワ・ファインテック(株) 代表取締役社長
委員	萩田 容宏	東京スクリーン(株) 代表取締役社長
委員	加納 純也	東北大学 多元物質科学研究所 教授
委員	酒井 幹夫	東京大学大学院 工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授
委員	佐藤 圭介	日刊工業新聞社 業務局 業務推進部 副部長
委員	菅原 一博	菅原精機(株) 代表取締役会長
委員	辻本 進	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所長
委員	萩原 豊彦	フロイント・ターボ(株) 品川事業所 所長
委員	真杉 隆志	(株)大川原製作所 新事業部 広報課 係長
委員	松山 達	創価大学 理工学部 共生創造理工学科 教授
委員	丸山 修	(株)奈良機械製作所 プロジェクトチーム マイクロコスモス(営業) 副主査
委員	村上 徹	アイシン産業(株) 代表取締役社長
委員	森 隆昌	法政大学 生命科学部環境応用化学科 教授
委員	矢澤 英人	(株)ダルトン 取締役会長
委員	山口 芳夫	ホソカワミクロン(株) 東京総務経理課 課長
委員	吉永 博行	東洋ハイテック(株) 東京営業部 主事
委員	渡邊 努	日本化学工業(株) 研究開発本部 開発企画部 企画グループ グループマネージャー
委員	渡部 尚	エステック(株) 取締役相談役
アドバイザー	谷本 友秀	(株)徳寿工作所 代表取締役社長

会場運営実行委員会

主査	真杉 隆志	(株)大川原製作所 新事業部 広報課 係長
副主査	萩原 豊彦	フロイント・ターボ(株) 品川事業所 所長
副主査	丸山 修	(株)奈良機械製作所 プロジェクトチーム マイクロコスモス(営業) 副主査
委員	赤堀 芳太郎	赤武エンジニアリング(株) 営業部
委員	池田 憲俊	(株)マツシマ メジャテック 国内営業担当 取締役
委員	井上 裕貴	(株)奈良機械製作所 プロジェクトチーム アルファ 営業
委員	大川原 知尚	大川原化工機(株) 専務取締役
委員	大村 一盛	(株)ダルトン パウダー・システム機器事業部 東日本営業部
委員	柿本 暢	(株)マツボー 粉体一部
委員	神谷 重樹	ツカサ工業(株) 営技部 次長
委員	菊池 政博	日本化学工業(株) 開発企画部 企画 G
委員	白石 洋一郎	東洋ハイテック(株) 営業本部 東京営業部 係長
委員	鈴木 一生	(株)大川原製作所 東京営業部 東京営業課
委員	谷本 秀斗	(株)徳寿工作所 常務取締役
委員	筒井 紫乃	筒井理化学器械(株) 取締役
委員	藤本 篤	(株)セイシン企業 情報システム課 係長
委員	槇野 雄平	槇野産業(株) 常務取締役
委員	宮川 道大	アイシン産業(株) 取締役 管理本部長
委員	山下 治壽	ホソカワミクロン(株) 東京技術部
事務局	澤野 修	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	西岡 雅志	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所 事務局長代理
事務局	伯耆 敦子	一般社団法人日本粉体工業技術協会 東京事務所

(2016 年 11 月現在)

わたしたちのスローガンです。

粉づくり・ものづくり・夢づくり®
—粉の技術—

主催者

一般社団法人日本粉体工業技術協会

■協会本部

〒600-8176 京都市下京区烏丸通り六条上ル北町 181 第 5 キョートビル 7 階

Tel.075-354-3581 Fax.075-352-8530

■東京事務所(本展示会窓口)

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 種苗会館 5 階

Tel.03-3815-3955 Fax.03-3815-3126

展示会事務局

(株)シー・エヌ・ティ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3 FORECAST 神田須田町 4 階

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info2016@powtex.com